

メールマガジン埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.263 2019.1.11

県議会広報テレビ「こんにちは県議会です」
1月1日(火曜日)放送「新春インタビュー」
(齊藤正明議長・高橋政雄副議長)

皆さま、明けましておめでとうございます。2019年の幕開け、いかがお過ごしでしょうか。

本年もメールマガジン埼玉県議会をどうぞよろしくお願いいたします。



県議会広報テレビ「こんにちは県議会です」(テレ玉)では、各定例会の様様や各委員会委員長のインタビューなど県議会に関するさまざまな情報を放送しています。

今号のメールマガジンでは、1月1日(火曜日)に放送した「新春インタビュー」をご覧になれなかった方のために、議長および副議長へのインタビューの内容をお伝えします。

[☆放送スケジュールなどは、県議会のホームページをご覧ください。≫](#)

INDEX



県議会広報


こんにちは県議会です「新春インタビュー」

- 齊藤正明議長
- 高橋政雄副議長



議事堂の花

生け花のご紹介

 県議会広報

【こんにちは県議会です「新春インタビュー」】

齊藤正明議長と高橋政雄副議長に新春に当たっての抱負などを伺いました。

◆齊藤正明 議長◆

—番組をご覧の皆さんに、新年のごあいさつをお願いいたします。—

議長 県民の皆さま、明けましておめでとうございます。

埼玉県議会議長の齊藤正明でございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



—今日は、埼玉スタジアム2002の実況放送室をお借りしてのインタビューとなりました。東京2020オリンピック・パラリンピックがいよいよ来年となりましたね。—

議長 そうですね。この埼玉スタジアム2002は、来年行われるオリンピックのサッカー会場となります。県民の皆さまと一緒にオール埼玉で盛り上げていこうと思います。

—議長は埼玉スタジアム2002には、思い出があるそうですね。—

議長 埼玉スタジアム2002がオープンした平成13年当時のことですが、私はちょうど県土整備委員長を務めさせていただいておりました。オープン記念のイベントでは、当時の議長さんらと一緒にピッチに立ちまして、大勢の子どもたちとボールパスをしたのがとても印象に残っております。



—そして、今年はラグビーワールドカップ2019が開催されますね。—

議長 今年9月から始まるラグビーワールドカップは、熊谷ラグビー場も試合会場となります。日本で初めてラグビーワールドカップが開催される歴史的な大会です。昨年10月には、全面改修された熊谷ラグビー場のこけら落としに出席いたしました。臨場感あふれる大変素晴らしいスタジアムでございました。

—今年から世界的なスポーツの大会が続くなんて、ワクワクしてきますね。—

議長 超一流選手のプレーを見て感動する体験は、特に子どもたちにとつ

ては生涯を通じて心に残る財産になるはずですよ。実は、前回の東京オリンピックの時、私はまだ少年でしたが、試合会場で国旗の掲揚をするという大変貴重な経験をさせていただきました。そのときの感動が今でも忘れられません。

—埼玉県ゆかりの選手にも活躍してほしいですね。—

議長 世界で活躍するスポーツ選手の中には、埼玉県にゆかりのある方がたくさんいらっしゃいます。昨年のFIFAワールドカップロシア大会の日本代表でいらっしゃった槇野智章選手と遠藤航選手が表敬訪問に来てくださいました。また、オリンピックの2年前イベントが越谷のイオンレイクタウンで行われました時には、水泳のメダリストであります本県出身の瀬戸大也選手や星奈津美さんをはじめ多くの方が駆け付けてくださり、県民の皆さまと一緒に大いに盛り上がりました。



—将来活躍する選手の育成も大事ですね。—

議長 埼玉県では、未来に活躍するスポーツ選手の育成にも積極的に取り組んでいるところでございます。オリンピック・パラリンピックに出場し、活躍が期待できる選手をドリームアスリートとして認定をいたしまして、強化費の助成やスポーツ科学による支援を行っています。

—議長にとって昨年はどうのような一年でしたか。—

議長 昨年は、災害が多発した年であり、日本が災害列島であることを痛感をいたしました。埼玉県においても、昨年の夏には豪雨、台風による被害が発生しております。異常気象により激甚化する災害に危機感を持ち、「県民の安心安全な生活を守る」というわれわれの使命を改めて強く自覚いたしました。防災体制の強化は、これまで以上に、しっかりと取り組まなくてはなりません。

—議長として日々お忙しいと思いますが、印象に残った公務はございますか。—

議長 埼玉県議会の代表として、多くの行事や会議に出席させていただきました。

中でも、各都道府県の議長をメンバーとする議長会では、他の議長さんと地域の発展に向けた施策の検討や国への要望・提言について意見交換を行うなど、重要な役割を果たしていることを実感したところでございます。

県議会とその代表である議長が、どのような役割を担っているのかということを知っていただきたい、そう思った一年でありました。

—県民の皆さんに知っていただくといえ、夏休みには親子議事堂見学会もありましたね。—

議長 私は子どもが大好きなので、とても楽しい一日となりました。小学生

のお子さんたちとその親御さんに、本会議場や議長室を見ていただき、いろいろなお話をさせていただきました。

子どもたちには大きな夢を持ってもらいたい、また、子どもは社会全体で育てていきたいと思っております。子どもたちに声を掛け、エールを送りました。

—一年頭にあたって、抱負と決意をお聞かせください。—

議長 県議会を代表する議長として、各会派の議員の皆さんと協力して、円滑な議会運営に努めてまいりたいと思います。今後とも、いっそうのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



◆高橋政雄 副議長◆

—番組をご覧の皆さんに、新年のごあいさつをお願いいたします。—

副議長 明けましておめでとうございます。副議長を務めさせていただいております高橋政雄です。本年も県民の皆さまにとりまして、素晴らしい一年となりますように、心からお祈り申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。



—こちらの場所は、ピッチがとても近く感じられますね。—

副議長 そうですね。サッカー専用スタジアムなので、どの席からも臨場感あふれるサッカー観戦を楽しむことができます。2002年に日韓共催で行われたFIFAワールドカップの準決勝戦の会場となりました。当時、優勝したブラジルもこのスタジアムで戦ったんですよ。

—埼玉スタジアム2002は東京2020オリンピックのサッカー競技の会場にもなっていますよね。—

副議長 いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が来年7月に迫ってまいりました。5,000人を超える県民の皆さまにボランティアとして参加いただくことになっております。競技会場への道案内やイベント運営のサポートのほか、本県の魅力を積極的にPRしていただく予定です。

—楽しみですね。ところで、オリンピックは「文化の祭典」とも言われていますよね。—

副議長 そのとおりです。オリンピック・パラリンピックの関連事業として昨年10月に開催された「埼玉WABISABI大祭典2018」には、私も参加させて

いただきました。来年のオリンピック・パラリンピック競技大会の開催中には、県内各地でさまざまな文化イベントが開催されます。スポーツだけでなく日本文化の素晴らしさを海外の方に広く理解していただく絶好の機会だと思います。

—ぜひこうした機会に、多くの方に埼玉の魅力も知ってもらいたいですね。

—

副議長 本県魅力を多くの方に知っていただくことで、われわれ県民が自らの地域に誇りと愛着を持ち、地域コミュニティを活性化させるきっかけになると思います。この埼玉スタジアム2002の最寄り駅である浦和美園駅周辺では、近年まちづくりが進んで人口が急増しています。新しい街の住民の方々にも自分たちの住む地域の素晴らしさを再発見し、積極的に情報発信していただきたいと思います。

—副議長にとって、昨年はどういった一年でしたか。—

副議長 副議長として、さまざまな会議や行事に出席させていただき、幅広い分野の方々とお会いすることができました。忙しい日々ではありましたが、数多くの貴重な経験をすることができ、とても充実した一年であったと感じています。

—最後に、今後の抱負をお聞かせください。—

副議長 私は、心豊かに暮らせる埼玉県とするべく、これまで培われてきた伝統や文化を尊重し、高めながら、新たな価値を創造していくことが大切だと思っています。

本年も副議長として齊藤議長をサポートしながら、県政の発展のために全力を尽くしてまいります。県民の皆さまには、引き続き、県議会に対するご支援、ご協力をお願い申し上げます。



[▲トップへ](#)

議事堂の花

このコーナーでは、議事堂の玄関ホールに飾られた生け花をご紹介します。

【協力 埼玉県いけばな連合会】

展示期間:



12月17日
～12月21日
作者：
龍生派
新井和香様
花材：パンパ
ス、ハンノキ、
ドラセナ、アル
ストロメリア、ラ
ン、バラ



展示期間：
12月25日
～12月28日
作者：
桂古流
新藤華盛様
花材：蛇の目
松、伊吹、ポン
ポン菊

◇◆生け花の作者の方にお聞きしました！◆◇

【Part1】



〈龍生派 新井和香様〉

Q：パンパスの周りを色とりどりの花が彩る作品ですが、どのようなテーマで生けられたのでしょうか。

A：年末に差し掛かり、クリスマスも近いので、華やかさの感じられる作品に仕上げました。アルストロメリアとドラセナ、パンパスでクリスマスカラーの赤と緑、そして白を表現しています。花器も華やかな雰囲気に合わせて金色のものを用意しました。

Q：パンパスの柔らかく広がる穂がきれいですね。

A：きれいに穂を付けているものを選びました。このように質の良いものにするには手がかかると思います。

また、作品に高さを持たせるという点でも今回はパンパスを重宝しています。

色使いのポイントの一つとして、大きく淡い色のパンパスに対して、ドラセナの緑色で作品を引き締め、花を引き立てています。

【Part2】



〈桂古流 新藤華盛様〉

Q: 青々とした松からお正月らしい雰囲気を感じられますね。

A: 冬の間、松は冬眠しているんです。なので、冬の間は鮮やかな色を保ち、作品を魅せてくれます。また、今回使っているポンポン菊もですが、これらの植物は寒さに強いので、作品を長く楽しむことができるでしょう。

Q: 伝統的華道が求めるこの造形美は、滑らかに矯めた枝を複雑に組み合わせ、形作られているのですね。

A: もともとの枝の流れを生かしつつも、絶妙な間合いでところどころに切れ込みを入れるなどをして矯めています。自然な曲線美を感じてもらえたら幸いです。

[☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会のホームページでご覧になれます。≫](#)

[▲トップへ](#)

【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから≫](#)

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちらまで！

E-mail a6250-03@pref.saitama.lg.jp

埼玉県議会事務局政策調査課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257/FAX 048-830-4923

